

第4回親育ち支援地域別連絡会（東部1グループ）

令和8年10月1日（木）
場所 東洋町役場

実践シートを活用し、保護者を多面的に捉えることを学びたい

＜内容＞ 親育ち支援地域別交流会の振り返り
交流会のアンケート結果を共有し、成果と課題についてそれぞれの意見を出し合い考察する

○成果

- ・園だけでは捉えきれない子ども・保護者の内面や背景について、多面的に考えることができた
- ・各グループに事例提供者がいることで、参加者からの質問にすぐに答えることができ、子どもや保護者の姿をより具体的に伝えることができた
- ・実践シートを活用することで、事例提供園だけではなく、参加者一人一人が自園の子どもの姿を思い浮かべながら考え、意見を共有することにつながった
- ・連絡会を重ねるごとに、リーダー同士が気軽に話せるようになり、互いに学び合える関係が深まった

○課題

- ・保護者を肯定的に捉えることの難しさがあり、保護者理解をさらに深めていく必要性を感じた
- ・小学校教員にも参加を呼びかけ、一緒に学び合える機会をつくることで、親育ちの取組を知ってもらいたい
- ・保護者の思いや背景にも目を向けながら、具体的な支援につなげるための話し合いをさらに深めたい

＜来年に向けて＞

- ・小学校教員へ参加を呼びかける
- ・ADから発達の課題について具体例を交えて話してもらうとともに、絵本の読み聞かせも依頼する
- ・交流会の要項を早めに発出し、参加者の募集を進める

